2015年度　東京工業大学
メディアと民主主義
オリエンテーション

2015年10月23日（金）

担当者：西田亮介

ryosukenishida@gmail.com

自己紹介

- 東京工業大学大学マネジメントセンター准教授。博士（政策・メディア）。
- 国際大学GLOCOM客員研究員。北海道大学大学院公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター研究員、毎日新聞社客員研究員等。

- 専門は情報社会論と公共政策。情報化と社会変容、情報と政治（ネット選挙）、社会起業家の企業家精神醸成過程や政策としての「新しい公共」、地域産業振興等を研究。

- 1983年京都生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。同大学院政策・メディア研究科修士課程修了。同大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。
- 同大学院政策・メディア研究科助教（有期・研究奨励Ⅱ）、（独）中小機構経営支援情報センターリサーチャー、東洋大学、学習院大学、デジタルハリウッド大学大学院非常勤講師、立命館大大学院特別招聘准教授等を経て現職。

- 著書に『ネット選挙 解禁がもたらす日本社会の変容』（東洋経済新報社）「ネット選挙とデジタル・デモクラシー」（NHK出版）。共編著・共著に『無業社会 働くことができない若者たちの未来』（朝日新聞出版）『「統治」を創造する』（春秋社）『大震災後の社会学』（講談社）ほか。

- 『無業社会　働くことができない若者たちの未来』

  （2014年，朝日新聞出版）
- 『ネット選挙　解禁がもたらす日本社会の変容』

  （2013年，東洋経済新報社）
- 『ネット選挙とデジタル・デモクラシー』

  （2013年，NHK出版）

- 問題意識：
  - 与件としての「新自由主義」のもとで、「寛容な社会」を擁護する論理と政策は、いかにして可能か
  - 社会政策と政治参加を同時に問いなおす

ネット選挙
解禁がもたらす
日本社会の変容
西田亮介
制度だけでなく、
これは思想の問題だ
東浩紀氏推薦

無業社会
働くことができない若者たちの未来
工藤 啓 西田亮介
メディア・ネットで
叩かれる「怠惰な
若者たち」の
実態
潜在若年無業者483万人の
人間関係の喪失、
働く自信の欠落…
朝日新書

西田亮介
ネット選挙と
デジタル・デモクラシー
ONLINE ELECTION CAMPAIGNS
AND DIGITAL DEMOCRACY

講義概要

- 本科目は、主に現代日本を対象に、国民と世論、メディアとジャーナリズム、民主主義の影響関係を取り扱う。現代社会において、メディアを経由した世論は、政治と民主主義に直接間接に影響を与えている。

- だが同時に、政治もまた、世論を見方につけるべくメディアを経由した情報発信や技術を磨いている（PRや政治マーケティング、パブリック・アフェアーズ）。
  このような状況の政治社会的意味を理解するため、主にメディア論の知見と、メディア史を紐解きながら、現代また将来のメディアと民主主義の関係について展望する。

- なお前提知識は必要としない。

講義の目的

1. 日本の現代政治史とメディア史の関係を概観し、説明できる。

2. 現代日本のメディアと政治の権力関係を説明できる。

3. メディアと政治の将来像を展望できる。

講義計画

- 1. オリエンテーション
- 2～5. 政治とメディアの現代史
- 6～9. メディア論の視座と考え方
- 10. ゲストレクチャー（仮）
- 11～15. PR、パブリック・アフェアーズ、マーケティングの発展と政治、民主主義

※ 履修者数に応じて、構成、進行を変えることがあります。
※ 履修者の文献要約とディスカッションを中心に進行します。

成績評価

- 中間レポート30%（2000字）
- 期末レポート40%（4000字）
- 各回のコミットメント（報告、プレゼンテーション）等　30%

※履修者数に応じて、試験に変更する可能性があります。

参考書

- 西田亮介，2015,『メディアと自民党』角川書店.
- 西田亮介，2013,『ネット選挙とデジタル・デモクラシー』NHK出版.
- 平林紀子，2014,『マーケティング・デモクラシー――世論と向き合う現代米国政治の戦略技術』春風社.
- ラハフ・ハーフーシュ，2010,『「オバマ」のつくり方 怪物・ソーシャルメディアが世界を変える』阪急コミュニケーションズ.

その他、適宜資料を配布します。

「メディア」視聴をとおして、「政治」について考えたことがありますか

Quiz ①　今週の「政治」ニュース

- 今週の気になったニュースを思い出してください。
  - 次回以後は、タイトルと媒体をメモしてきてください。

- どのメディアで見ましたか。

- なぜ、気になったのですか。問題意識とともに紹介してください。

Quiz ②

「政治」について考えたことがありますか

Quiz ②

- これまで、メディア視聴を通じて「政治」を意識したことがありますか。
- それはどのような機会でしたか。
- そして、そのとき、なぜ「政治」を意識したと思ったのですか。

グループワーク

- 4人1組を作成。

- それぞれが簡潔に自己紹介（氏名、学年、所属、関心＋大岡山周辺でよく食事をする場所と理由）、Questions①の紹介（×4）。

- 各グループで、メディア視聴のなかで、「政治」を感じた機会の特徴と傾向（共通点と差異）を考察し、示唆を取りまとめ、簡潔に紹介する。

今週のQuiz

- 「メディアのなかの政治」観を取り上げ、その理由とともに、500字程度で感想を記し（quiz②、スライド13枚目の3項目）、次回持参せよ。

- 次回までに文科省「私たちが拓く日本の未来」（ http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/shukensha/1362349.htm ）

を印刷、もしくはタブレット、スマホ等で閲覧できる状態にしておいて下さい。